



産経 一般会計など20年度決算報告  
 府議会、賛成多数で認定  
 府議会は8日、定例会本  
 会議を開き、平成20年度一  
 般会計などの決算報告を賛  
 成多数で認定した。20年度  
 予算は橋下徹知事が初めて  
 編成。  
 一般会計決算報告につい  
 ては、基金から総額約66  
 00億円を超える借り入れ  
 があったことに、公明や共  
 産などが反発して反対し  
 た。

産経新聞 平成21年12月9

12月8日の採決結果  
 一般・特別会計決算報告 企業会計決算報告 その他議案

議案番号	件名	私の賛否	議会の可否
9	平成20年度大阪府工業用水道事業余剰金処分の件		
46	大阪府立高等学校の授業料支払請求についての訴えの提起の件		
12	平成20年度大阪府一般会計決算報告の件		
13	平成20年度大阪府管印刷所特別会計決算報告の件		
14	平成20年度流域下水道事業特別会計決算報告の件		
15	平成20年度港湾整備事業特別会計決算報告の件		
16	平成20年度関西国際空港関連事業特別会計決算報告の件		
17	平成20年度箕面北部丘陵整備事業特別会計決算報告の件		
18	平成20年度不動産調達特別会計決算報告の件		
19	平成20年度公債管理特別会計決算報告の件		
20	平成20年度市町村施設整備資金特別会計決算報告の件		
21	平成20年度証紙収入金整理特別会計決算報告の件		
22	平成20年度母子寡婦福祉資金特別会計決算報告の件		
23	平成20年度中小企業振興資金特別会計決算報告の件		
24	平成20年度農業改良資金特別会計決算報告の件		
25	平成20年度沿岸漁業改善資金特別会計決算報告の件		
26	平成20年度林業改善資金特別会計決算報告の件		
27	平成20年度大阪府中央卸売市場事業会計決算報告の件		
28	平成20年度大阪府地域整備事業会計決算報告の件		
29	平成20年度大阪府まちづくり促進事業会計決算報告の件		
30	平成20年度大阪府水道事業会計決算報告の件		
31	平成20年度大阪府工業用水道事業会計決算報告の件		

私の賛否 : ...賛成 x...反対  
 議会の可否 : ...全会一致で可決 ...賛成多数で可決 x...否決

12月15日の採決結果

議案番号	件名	私の賛否	議会の可否
37	当せん金付証券発売の件		
38	工事請負契約締結の件(道路改良工事)		
39	工事請負契約締結の件(都市河川改良事業)		
40	工事請負契約締結の件(流域下水道事業)		
41	工事請負契約締結の件(大阪府管住宅建設事業)		
42	動産買入れの件(教育用パーソナルコンピューター・ノート型)		
43	動産買入れの件(校務用サーバー及び校務用パーソナルコンピューター・ノート型)		
44	動産買入れの件(プロジェクター及びスクリーン)		
45	府費負担教職員の期末手当及び勤勉手当に係る不当利得返還請求についての訴えの提起の件		
47	指定管理者の指定の件(都市公園)		
48	指定管理者の指定期間変更の件(大阪府立門真スポーツセンター)		
49	指定管理者の指定の件(大阪府立門真スポーツセンター)		
50	府道路線の廃止の件		
51	南阪奈道路の事業変更について協議に応ずる件		
52	特定事業契約締結の件(大阪府管吹田藤白台住宅民活プロジェクト特定事業)		
議4	住民投票条例	提出者	x
議5	府施設における国旗常時掲揚の決議		

私の賛否 : ...賛成 x...反対  
 議会の可否 : ...全会一致で可決 ...賛成多数で可決 x...否決

15議案を可決  
 府議会は15日、本会議を開き、工事請負契約締結など計15議案を可決し、閉会した。一方、大阪ワールドトレードセンタービルディング(大阪市、WTC)への府庁移転の是非を府民に問う住民投票条例案は賛成少数で否決された。

産経新聞 平成21年12月16日

来年度予算 冬の知事要望  
 冬の知事要望を行います。毎年、夏と冬に、知事要望を行っており、今年もその内容が、算定の目的達成に最も重要な業務に、最終的に届くまで、どの程度か、明らかにしようとする。今後は、この報告書で、



大阪府議会初回の講演



大阪府議会の議場で開かれた講演会  
 (8日午後) 21.12.9日誌 (17)

府議らに「政治がリードを」  
 青少年育成巡り元警察庁幹部

大阪府議会は8日、本会議場で青少年の健全育成をテーマに講演会を開いた。府議会事務局によると、議場を使った講演会は府議会では初めてで、全国でも珍しいという。  
 会派を超えた政策の研究調査と府民への情報発信が開催の狙い。府議や約60人の傍聴者のほか、橋下徹知事も出席した。講師として招かれた元警察庁生活安全局長でバ

ナソニック常務役員の竹花豊氏は広島県警本部長時代の暴走族対策などの経験を紹介。「青少年問題を生んだのは大人社会の能天気さ。大人が覚悟を持つためには政治がリードするしかない」と強調した。  
 講演後には橋下知事が「耐える力を持たないまま子どもが大人になっていくのでは」と質問。竹花氏は「ゆとり教育にも問題があった。競争社会に生きていることをきちんと伝えるべきだ」と話した。

06年5月 竹花豊警察庁生活安全局長と局長室にて

日本経済新聞 平成21年12月9日  
 この報告書06年6月第108号で、元広島県警本部長、東京都副知事で、当時警察庁生活安全局長の竹花さんとおやじ日本や『83運動』について懇談してきたことをご報告しました。  
 この度、議場で、久しぶりに再会。ご講演、頂きました。

それでは、よいお年を！